



1-1 建物概要			1-2 外観		
建物名称	個人住宅		仕様等の確定状況	建物の仕様	確定
竣工年月	2018年1月	竣工		持ち込み家電等	仮
建設地	横浜市金沢区能見台3丁目			外構の仕様	確定
用途地域	第一種低層住居専用地域	確定	<備考> ●家電製品は一部未定の段階での評価		
省エネルギー地域区分	6地域				
構造・構法	木造	確定	評価の実施日	2017年11月19日	
階数	2階建て		作成者	斎藤 ふみ	
敷地面積	200 m <sup>2</sup>	確定	確認日	2017年11月20日	
建築面積	79 m <sup>2</sup>	確定	確認者	高部 誠也	
延床面積	155 m <sup>2</sup>				
世帯人数	4	確定			



### 2-1 戸建の環境効率 (BEEランク&チャート)

**BEE = 2.9** ★★★★★☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

環境負荷 L

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub> (温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆

戸建標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な住宅（参照値）と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

Q1 室内環境を快適・健康・安心にする

Q2 長く使い続ける

Q3 まちなみ・生態系を豊かにする

LR1 エネルギーと水を大切に使う

LR2 資源を大切に使いゴミを減らす

LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する

### 2-4 中項目の評価 (バーチャート)

#### Q 環境品質

##### Q1 室内環境を快適・健康・安心にする

Q1のスコア = 4.1

暑さ・寒さ 健康と安全・安心 明るさ 静かさ

##### Q2 長く使い続ける

Q2のスコア = 4.3

長寿命に対する基本性能 維持管理 機能性

##### Q3 まちなみ・生態系を豊かにする

Q3のスコア = 3.6

まちなみ・景観への配慮 生物環境の保全と創出 地域の安全・安心 地域の資源の活用と住文化の継承

#### LR 環境負荷低減性

##### LR1 エネルギーと水を大切に使う

LR1のスコア = 4.6

総合的な省エネ 水の節約 維持管理と運用の工夫

##### LR2 資源を大切に使いゴミを減らす

LR2のスコア = 3.6

省資源・廃棄物抑制 生産・施工段階に役立つ材料の採用における廃棄物削減 リサイクルの促進

##### LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する

LR3のスコア = 3.5

地球温暖化 地域環境への配慮 周辺環境への配慮

3 設計上の配慮事項		その他
<b>総合</b> ●居室が2階に3部屋あるが、西側の道路へ向けて開口部をとり、各部屋に自然採光がとれる明るい居住空間を計画した ●外壁には陶板の外壁を採用し、自然素材の風合いを活かした住宅を計画した ●家族の集まるLDKにはあわし梁を計画し、木造ならではの優しい雰囲気を出した		横浜市ZEH普及推進補助事業
<b>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</b> ●断熱等性能等級4を満たす断熱仕様による冷暖房負荷の軽減 ●換気通風、日射調整への配慮 ●室内に採用する建材は全てホルムアルデヒド放散等級F☆☆☆☆をクリア ●1階と2階のバルコニーに面する開口部全てに防犯ガラスの設置	<b>Q2 長く使い続ける</b> ●地盤調査に基づき地盤補強を行い安全な基礎方式を採用 ●耐震等級3を満たす堅牢な木造軸組工法の採用 ●長期優良住宅認定基準を満たす劣化対策を行い、構造躯体を高耐久化	<b>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</b> ●周辺の民家との調和を図り、周囲に溶け込む色彩の外壁等を採用 ●道路にも植栽計画をした
<b>LR1 エネルギーと水を大切に使う</b> ●断熱等性能等級4を満たす断熱仕様の採用に加え、6.5kWの太陽光発電装置を屋根に搭載 ●燃料電池の採用 ●照明ランプは全てLEDを採用	<b>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</b> ●工場生産で発生する廃材の再資源化に取り組み、2002年から「単純焼却ゼロ・埋め立て処分ゼロ」のゼロエミッションを達成、リサイクルの質に配慮しながら維持・継続している ●解体・施工現場からの廃棄物はプレカット部材の採用や建設リサイクル法に基づいた再資源化を行うことで削減に努めている	<b>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</b> ●新規に植栽する樹木は果樹の実るものを積極的に採用し、生態系に配慮



## 4 横浜市重点項目についての環境配慮概要

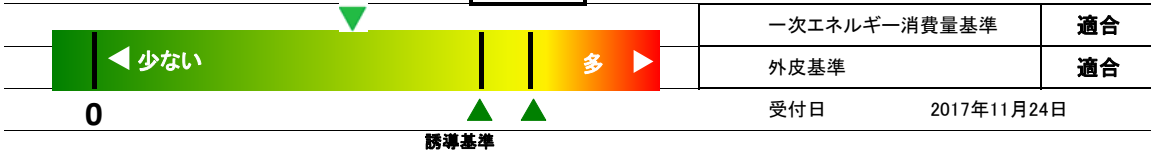
各項目について配慮した内容を、該当する番号(①～)を示し記述してください。

建物名称 **個人住宅**

### 建築物の省エネルギー性能 (E) Energy Saving 重点項目への取組(5点満点) 【省エネルギー性能】 **5**

#### ■省エネルギー性能 (国土交通省告示に基づく表示)

この建物の設計一次エネルギー消費量 41 %削減



#### ■エネルギーを大切に使う (①建物の工夫 ②設備の性能 ③維持管理と運用)

- ①BEI=0.59
- ②家電・厨房機器による省エネを行っている。
- ③パナソニック製HEMS AiSEG2を設置

### 健康・快適な職住環境 (W) Smart Wellness Community 重点項目への取組(5点満点) 【健康・安心】 **4**

#### ■室内環境対策 (④暑さ・寒さ)

◆断熱等性能等級 等級4 (相当)

#### ■室内環境を快適・健康・安心にする (⑤健康と安全・安心)

⑤主要な居室において適切な暖冷房計画を行い、ホルムアルデヒド対策等級3を満たしている

#### ■その他の対策 (⑥自然材料・通風の工夫など)

◆工夫の有無 なし

### 防災への配慮 (R) Resilience 重点項目への取組(5点満点) 【防 災】 **4**

■災害に備える (⑦災害に備える ⑧長寿命に対する基本性能 ⑨地域の安全・安心)

### 地域・まちづくりへの貢献 (T) Township & Townscape 重点項目への取組(5点満点) 【地域・まちづくり】 **4**

■まちなみ・生態系を豊かにする (⑩まちなみ・景観への配慮 ⑪生物環境の創出)

⑩在来種を配置し、道路際にも植栽を配置し、まちなみの配慮をしている

#### 太陽光発電などの導入



太陽光利用

#### エネルギーマネジメントシステム導入

HEMS

#### 環境配慮技術の導入

(太陽光・熱利用、エネルギーマネジメントシステム以外)

燃料電池 ・ コージェネレーション ・